愛知県環境情報紙

環境かわら版

http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html

平成28年6月号（第241号）

６月は環境月間です！

環境情報が満載……P.2～8

新たに、連載記事が２本始まります。

西日本閉鎖性海域連携サミットで
愛知県知事・三重県知事が対談しました

「おさんぽ de いきものみっけ」を開催します

三河湾環境再生プロジェクトを推進します

「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」
～大学生募集～

エコリンクあいち
ECO LINK AICHI

エコアクションを
はじめよう！つづけよう！つなげよう！

http://aichi-eco.com

県民みんなで未来へつなぐ「環境首都あいち」

愛知県では、県民の皆さん一人一人が持続可能な未来のあいちの担い手として、身近なところから行動していただけるよう、気軽に自然に触れ、環境について楽しく学び・体験できる様々な取組を行っています。

環境政策課　企画広報・グループ　電話 052-954-6210（ダイヤルイン）
環境活動推進課　環境学習グループ　電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

かがやけ☆あいちサスティナ研究所の研究員(第２期生)を募集します

持続可能な未来のあいちの担い手を育成するため、昨年度に立ち上げた「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の取組を、10 社の企業と協働して実施します。研究所では、学生を研究員としてパートナー企業に派遣し、企業の環境課題に対して解決策を提案するとともに、その研究成果を発信します。

このたび、研究員として参加する学生 32 名を募集します。

1　研究所の実施期間・参加費

7 月から 12 月にかけて 13 日間程度・参加無料

2　パートナー企業（五十音順、敬称略）

○ 募集対象企業：8 社（各企業 4 名）

アイシン精機㈱	中部国際空港㈱
東邦ガス㈱	㈱ナゴヤキャッスル
㈱ Mizkan Partners	㈱三菱東京ＵＦＪ銀行
名鉄観光サービス㈱	ユニー㈱

※ソニーグローバルマニュファクチュアリング＆オペレーションズ㈱、㈱三井住友銀行の 2 社については、パートナー企業となりますが、別途、大学の研究室などを通じて学生を選考します。

3　応募期限

6 月 24 日(金)まで

4　応募資格

県内に在住もしくは県内の大学・大学院・短大等に在籍し、環境活動を実施している学生や環境活動に意欲のある学生で、原則、全プログラム日程に参加できる方

5　その他

応募方法等の詳細は、公式 HP をご覧ください。

(http://sustaina-ken.net)

環境政策課　企画・広報グループ
電話 052-954-6210（ダイヤルイン）

「おさんぽ de いきものみっけ」を開催します

愛・地球博記念公園(モリコロパーク)をお散歩し、身近な自然とのふれあいを通じて、季節や生き物とのつながりを感じることができる「おさんぽ de いきものみっけ」を、東邦ガス(株)の協力を得て開催します。

参加者には、お散歩が楽しくなる「ハンディびょうぶ」をプレゼント。各ポイントにある「いきものクイズ」に答え、スタンプを集めながらゴールを目指せば、世界にひとつだけのオリジナルハンディびょうぶが完成します。

参加費は無料です。皆さんのご参加をお待ちしております。

1　開催日時

6 月 12 日(日)10:00～15:30（随時受付）

（ 荒天予備日　6 月 19 日(日)）

※開催の可否は、イベント当日の 8:30 までに「もりの学舎(まなびや)」の Web ページでお知らせします。

2　開催場所

愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内

3　参加方法

モリコロパーク内の西口休憩所前テントで当日受付（ハンディびょうぶ(500 冊)がなくなり次第受付終了）

ハンディびょうぶ

スタンプを押す様子

詳細は Web ページをご覧ください。

(http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/0000082791.html)

環境活動推進課　環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

連載 「愛知県内の環境学習施設へ遊びに行こう！」（1）

～五感を使って自然とふれあおう　もりの学舎～

もりの学舎外観

生命発見の樹

もりの学舎は、愛・地球博記念公園内の森の中に、昔ながらの木造校舎をイメージして建てられた、県の環境学習施設です。

館内には、様々な生き物の声を聞くことのできる「生命発見の樹」や、環境図書コーナーがあり、楽しみながら環境について学ぶことができます。

この施設はAELネットに加盟しており、スタンプラリー（詳細は本紙P.８をご覧ください。）の対象にもなっていますので、是非お越しください。

1　体験プログラムについて

もりの学舎では、「インタープリターと歩くもりのツアー」をはじめとする、子どもから大人まで楽しめる様々な体験プログラムを無料で行っています。森の案内人「インタープリター」が、五感と想像力を使った自然とのふれあいの場を提供します。

・インタープリターと歩くもりのツアー

土日・祝日実施（当日先着順）

１回 20 人程度

約 50 分

小学生以上対象

もりのツアーの様子

2　問合せ先

もりの学舎　（長久手市茨ケ廻間乙 1533-1）

電話:0561-61-2315　　FAX:0561-61-2328

他のプログラム等の詳細は Web ページをご覧ください。

（http://kankyo-gakushu-plaza.pref.aichi.jp/manabiya/）

環境活動推進課　環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

公害対策でお悩みの中小企業の皆様へ ～金利の一部を利子補給します！～

工場や事業所で事業を行う中で、時に「公害」を防除する必要が生じることがあります。けれども資金面で躊躇してしまう･･･

そんな時には、愛知県の融資をご活用ください。特に公害防除関連の融資は、中小企業への融資の中で、唯一「利子補給」の制度があります！

利子補給制度は、県のパワーアップ資金のメニューの一つである公害防除関連の融資を利用された場合に、支払い利子額の一部を補助することにより、ご返済にかかる負担を軽減するものです。

制度についてのお尋ねやご相談は随時受け付けておりますので、まずはお問い合わせください。

Web ページでも詳細をご紹介しています。

（http://www.pref.aichi.jp/0000069974.html）

「愛知県　利子補給」で検索！

〇融資の対象

公害防除施設	公害防除に必要な施設の設置や改善等を講ずるための経費 例:集じん施設、汚水処理施設、防音施設
工場移転	現在地での公害防止が困難なため移転し、移転先で必要な措置を講ずるための経費 例:移転費、用地取得費、公害防除設備費

〇融資の条件

融資限度額	1 億 5,000 万円
融資期間/利率 **【実質年利】**	5 年/年 1.6%**【年 0.64%】** 7 年/年 1.7%**【年 0.68%】** 10 年/年 1.8%**【年 0.72%】**
利子補給率	**支払利子額の 60%** （公害防除施設 5,000 万円、工場移転 7,000 万円の上限額有り）
返済方法	据置 1 年以内 原則元金均等分割返済

環境政策課　法規・融資・補償グループ
電話 052-954-6209（ダイヤルイン）

三河湾環境再生プロジェクトを推進します！

愛知県では、平成24年度から「三河湾環境再生プロジェクト-よみがえれ！生きものの里“三河湾”-」を推進しており、今年度も各種取組を実施します。

1　第3回三河湾大感謝祭の開催

多くの人々に「きれいで、豊かな、楽しめる『三河湾』」に関心をもっていただくため、7月に豊橋市内で開催します。

2　三河湾環境学習会の開催

三河湾の環境を学んでいただくため、船上での水質調査等を7月に蒲郡市内で開催します。

3　集客施設等におけるPR活動

三河湾の生きものや環境再生の取組を知っていただくため、ショッピングセンター等の集客施設で、親子が楽しめるPR活動を年に4回開催します。

4　干潟の生きもの観察会の開催

干潟の生きものや水質浄化機能等の理解を深めていただくため、6月18日(土)に蒲郡市竹島で開催します（既に募集は締切となっています。）。

5　三河湾環境再生体験会の開催

干潟の生きもの観察や砂の流出防止など干潟の保全体験をしていただくため、8月に西尾市内で開催します。

6　NPO等の活動支援

三河湾の沿岸や流域における水質浄化の取組を推進するため、昨年度、NPO、企業等により設立した「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」の構成団体であるNPO等9団体の活動を支援します。

詳細はWebページをご覧ください。

(http://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizu/28mikawawan-project.html)

水地盤環境課　三河湾環境再生グループ
電話 052-954-6220（ダイヤルイン）

西日本閉鎖性海域連携サミットが開催されました

5月18日に三重県津市の三重県総合文化センターで、三重県環境整備事業協同組合主催の「西日本閉鎖性海域連携サミット」が開催され、中京大学の奥野(おくの)信宏(のぶひろ)学術顧問をコーディネーターとして、大村知事と鈴木三重県知事が、「次世代に豊かな閉鎖性海域を引き継ぐために、今、取り組むことは」のテーマで対談を行いました。

対談は、「伊勢湾・三河湾へ寄せる想い」「伊勢湾・三河湾の環境再生に向けた取組」「将来の抱負」の観点で進められ、両知事から発言がありました。

大村知事からは、三河湾はアサリなどの水産物をはじめ、私たちに豊かな恵みを与えてくれる里海であり、次の世代にしっかりと引き継ぐ必要があると、三河湾への想いが述べられました。

また、三河湾の環境再生に向けた意識の醸成には、三河湾へ関心を持ってもらうことが大切であり、海の幸を食べることもその一つであること、本県では三河湾に関心を持ってもらうため、昨年度、設立した「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」と連携して、「三河湾環境再生プロジェクト」として様々な取組を行っていることについて説明がされました。

さらに、伊勢湾・三河湾の環境再生には、上流域との連携や、愛知県、岐阜県、三重県が連携して取り組むことが重要との発言がありました。

最後に奥野コーディネーターにより対談のまとめとして、両県や両県のNPO等の連携・交流を進めていくことが提案されました。

今後、本サミットでの対談を踏まえ、三河湾の環境再生に向け、他地域との連携・交流に係る取組を進めていきます。

水地盤環境課　三河湾環境再生グループ
電話 052-954-6220（ダイヤルイン）

「あいち省エネ相談」を実施しています
～ コストダウンやCO_2削減について気軽にご相談ください（無料）～

愛知県では、中小事業者を対象とした「**あいち省エネ相談**」を実施しており、相談者の取組や経営状況に応じ、無理なく取り組める省エネ対策を専門家が無料でアドバイスします。

「あいち省エネ相談」の特徴は次の３点です。

① 電話による相談を随時受け付けるほか、相談者の利便性に配慮し、相談者の事業所又は市町村、商工会議所、ＪＡ、金融機関など身近な場所まで出張し、相談に応じます。

② 相談者の要望に合わせ、経費を要しない設備の運用改善から機器更新等の設備投資までアドバイスを行います。併せて、助成制度や融資制度を紹介します。

③ 相談者に対しフォローアップを実施します。優良事例は省エネルギーセンターのWebページで幅広く紹介します。

省エネ対策を実施することで、コストダウンや二酸化炭素（CO_2）排出削減に繋がります。

是非、「あいち省エネ相談」をご活用ください。

1 受付日時

月～金曜日（祝日、年末年始を除く）

9:00～17:00（12:00～13:00を除く）

2 受付・問合せ先

（一財）省エネルギーセンター東海支部

電話：052-232-2216

3 対象者

愛知県内の中小事業者（企業、団体及び個人、農業者も含みます。）

大気環境課 地球温暖化対策室
温暖化対策グループ
電話 052-954-6242（ダイヤルイン）

連載 「愛知県の地球温暖化対策紹介」（1）

◎ 住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金

1 住宅における地球温暖化対策

地球温暖化の進行は、私たちの日常生活から排出される二酸化炭素（CO_2）などが原因となっており、このまま進むと将来、重大な影響が出ると予想されています。家庭からのCO_2の排出を抑えるためには、住宅に省エネ・創エネ・蓄エネ機器を導入し、エネルギーを効果的に使うことが大切です。

2 補助の目的

住宅用地球温暖化対策設備を導入する個人に対し、その導入に要する経費の一部を補助する県内の市町村に、県が補助を行うことにより、地球温暖化対策設備の導入を促進することを目的としています。

3 補助対象機器について

○ 家庭用エネルギー管理システム【HEMS】（**省エネ**）

電気の使用状況を見える化し、効果的な省エネ・節電を行う機器

○ 太陽光発電（**創エネ**）

自宅の屋根等で太陽の光を使って発電する設備

○ 燃料電池（**創エネ**）

都市ガス等で作った水素で発電するとともに、発電時に発生する熱から温水を作る機器

○ 蓄電池（**蓄エネ**）

太陽光発電などの電気を一時的に蓄える機器

○ 電気自動車等充給電設備（**蓄エネ**）

電気自動車等に充電し、また、電気自動車等から住宅に給電する機器

◎ 補助金申請窓口

本補助金の申請窓口は市町村となります。

補助の要件や金額などの詳細はWebページをご覧ください。

（http://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/0000004471.html）

大気環境課 地球温暖化対策室
温暖化対策グループ
電話 052-954-6242（ダイヤルイン）

「あいち森と緑づくり環境活動・環境学習推進事業」の交付団体を決定しました

愛知県では、平成 21 年度から「あいち森と緑づくり税」を活用して、NPO・ボランティア団体や市町村などが行う自主的な環境保全活動や環境学習事業に対し「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金」による支援を行っています。

今年度は、2 月 17 日から 3 月 16 日まで募集を行い、112 団体から 116 事業の応募がありました。

この中から、里山での植樹や間伐、水と緑の恵みを学ぶエコツアー、森・川・海のつながりを学ぶ学習、緑のカーテンづくりなど 98 団体の 101 事業を交付対象に決定しました。

これまでの 8 年間で延べ 699 団体、716 事業が交付対象となり、県内全域にわたり、幅広く充実した活動が行われています。また、多くの県民の皆さんがこれらの活動に参加されています。

なお、今年度の実施団体・事業の概要は Web ページをご覧ください。
(http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/280520.html)

水源地の森づくり

干潟の生き物調査

環境活動推進課　調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241（ダイヤルイン）

「あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業」の交付団体を決定しました

愛知県では、「あいち森と緑づくり税」を財源として、平成 26 年度から「あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業交付金」により、複数の団体が協働して行う**生態系ネットワーク＊**の形成の取組を支援しています。

このたび、今年度の交付対象者として、多様な主体が集まり生物多様性のための取組を行っている 5 団体を決定しました。

当交付金を活用して、大学のキャンパス内でのビオトープの整備、人工林の皆伐地における広葉樹の植栽などの事業が県内の 5 つの地域(尾張北部、新城設楽、知多半島、東部丘陵、西三河)で実施されます。

＊ **生態系ネットワーク**
開発などで分断・孤立した、生きものの生息生育空間を緑地などでつないで、地域本来の自然環境を保全・再生する取組

交付団体	交付事業
尾張北部生態系ネットワーク協議会	地域連携保全計画（4 市連携計画）の策定
新城設楽生態系ネットワーク協議会	新城設楽地域の健全な森林生態系の保全・創出
知多半島生態系ネットワーク協議会	知多半島地域における生態系ネットワークの形成
東部丘陵生態系ネットワーク協議会	東部丘陵地域における大学キャンパスビオトープ整備
西三河生態系ネットワーク協議会	苗木循環育成モデル化事業

詳細は Web ページをご覧ください。
(http://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/0000082986.html)

自然環境課　国際連携・生態系グループ
電話 052-954-6229（ダイヤルイン）

AEL（あえる）ネット環境学習スタンプラリーを開催します！

地域における環境学習の推進を図るため、県内の民間や市町村の環境学習施設等は愛知県環境学習施設等連絡協議会（Aichi Environmental Learning Network、愛称：AEL（あえる）ネット）を設置しています。

今年度も、より多くの県民の皆さんに楽しく環境学習を行っていただくため、AEL ネットに加盟する 160 施設等において、「AEL ネット環境学習スタンプラリー」を開催します。

対象施設への来館、講座・イベントへの参加によりスタンプを集めて応募いただくと、集めた数に応じて、抽選で記念品をプレゼントします。

1　開催期間

6 月 22 日(水)～平成 29 年 2 月 28 日(火)

2　対象施設、講座・イベント等

詳細は、6 の Web ページをご覧ください。ECO をテーマとした講座や観察会のほか、楽しい工作などを実施する施設等もあります。施設や講座・イベントによっては、予約が必要なものや有料のものもあります。

スタンプ帳

3　記念品等

★A 賞～C 賞：いずれも図書カード

A 賞:5,000 円分【スタンプ 9 個】…抽選で 5 名様

B 賞:3,000 円分【スタンプ 6 個】…抽選で 20 名様

C 賞:1,000 円分【スタンプ 3 個】…抽選で 100 名様

★ W チャンス賞：惜しくも A～C 賞に当たらなかった方の中から、抽選で 250 名様に対象施設等のオリジナルグッズをプレゼントします。

4　応募方法・締切り

スタンプ帳（スタンプラリー対象施設で配布）についている応募はがきにスタンプを集め、住所・氏名など必要事項を記入の上、平成 29 年 3 月 7 日(火)【必着】までに次のあて先へ郵送してください。

5　あて先

〒460-0001　名古屋市中区三の丸三丁目 2-1

愛知県東大手庁舎 1 階

環境部環境活動推進課（あいち環境学習プラザ）

「AEL ネットスタンプラリー」事務局

6　Web ページ

(http://aichi-eco.com/ael_stamprally/)

7　その他

「あいちエコアクション広報部」に任命された地元アイドルグループのOS☆U（オーエスユー）のメンバーが、愛知万博公式マスコットキャラクターのモリゾー・キッコロとともに、毎月一回、対象講座・イベント等に参加して、スタンプラリーを“推す推す”（応援）する予定です。また、講座・イベントに参加した当日の様子を、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」の「つたえる！日記」のコーナー(http://aichi-eco.com/reports/)に掲載しますので、是非ご覧ください。

あいちエコアクション広報部
OS☆U

モリゾー・キッコロ

環境活動推進課　環境学習グループ
あいち環境学習プラザ
電話 052-972-9011（ダイヤルイン）

愛知県環境情報紙「環境かわら版」
平成 28 年 6 月 6 日発行(第 241 号)
編集･発行　愛知県環境調査センター
企画情報部
〒462-0032　名古屋市北区辻町字流 7-6
電話 052-910-5489(ダイヤルイン)

編集後記

日差しは強さを増し、汗ばむ季節となりました。

愛知県庁では、5 月から「さわやかエコスタイルキャンペーン」を開始しました。職員は軽装・ノーネクタイで執務し、冷房の設定温度を上げるなど省エネ対策に取り組んでいます。

また、今月(6 月)は、環境月間です。この月間を機に、環境保全の重要性を再認識し、生活習慣を見直すなど、地球にやさしい生活を送りたいものです。　(企画・編集チーム)

※ この環境かわら版は、環境部 Web ページ「あいちの環境」http://www.pref.aichi.jp/kankyo/でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いします。